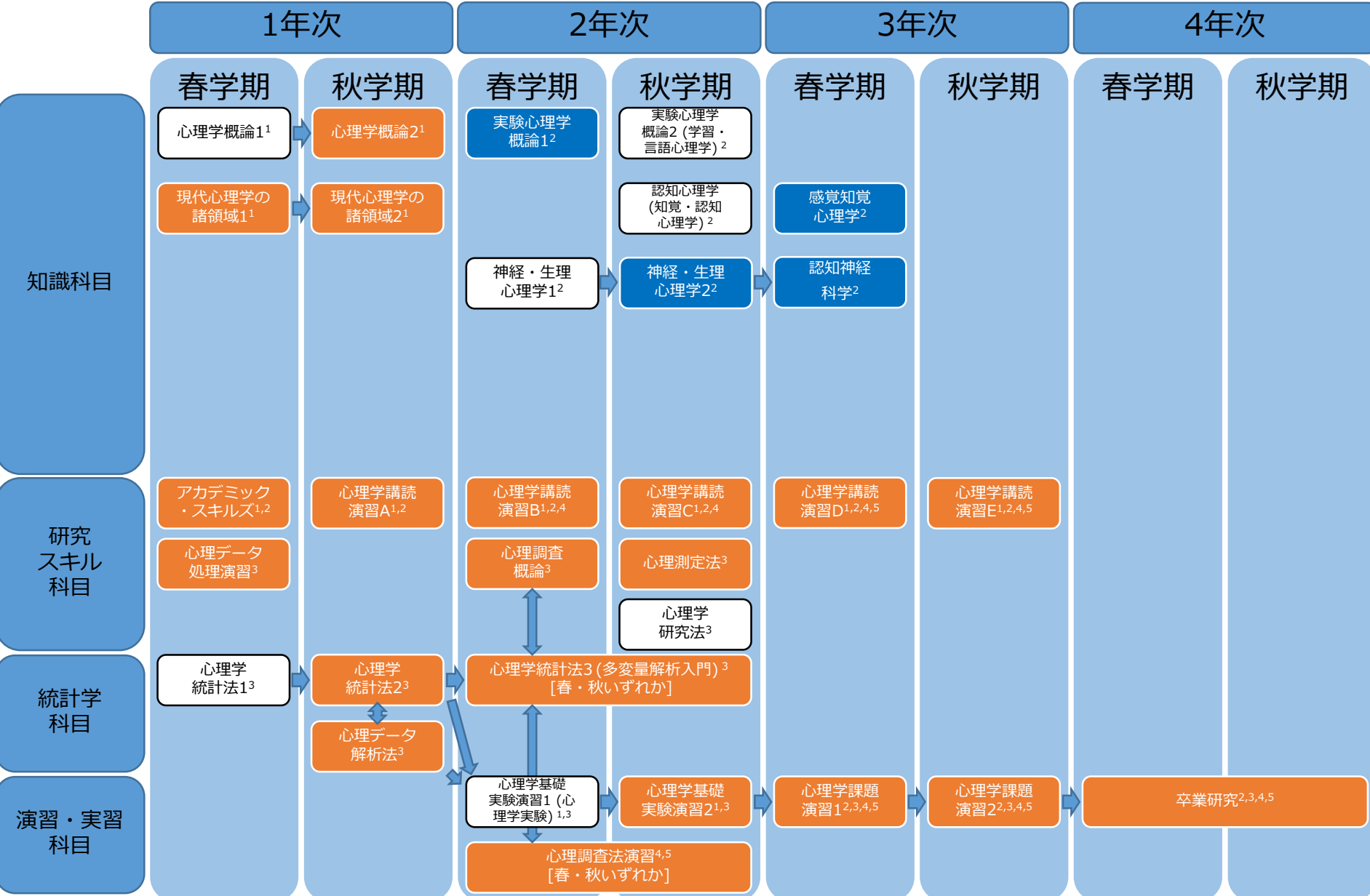


実験心理学領域カリキュラムツリー

- ・各科目の上付き文字は、心理学部のディプロマ・ポリシー(DP)の番号と対応する
- ・白黒：公認心理師指定科目，オレンジ：共通科目
- 青：実験系科目，緑：応用系科目，赤：臨床系科目，ピンク：発達系科目

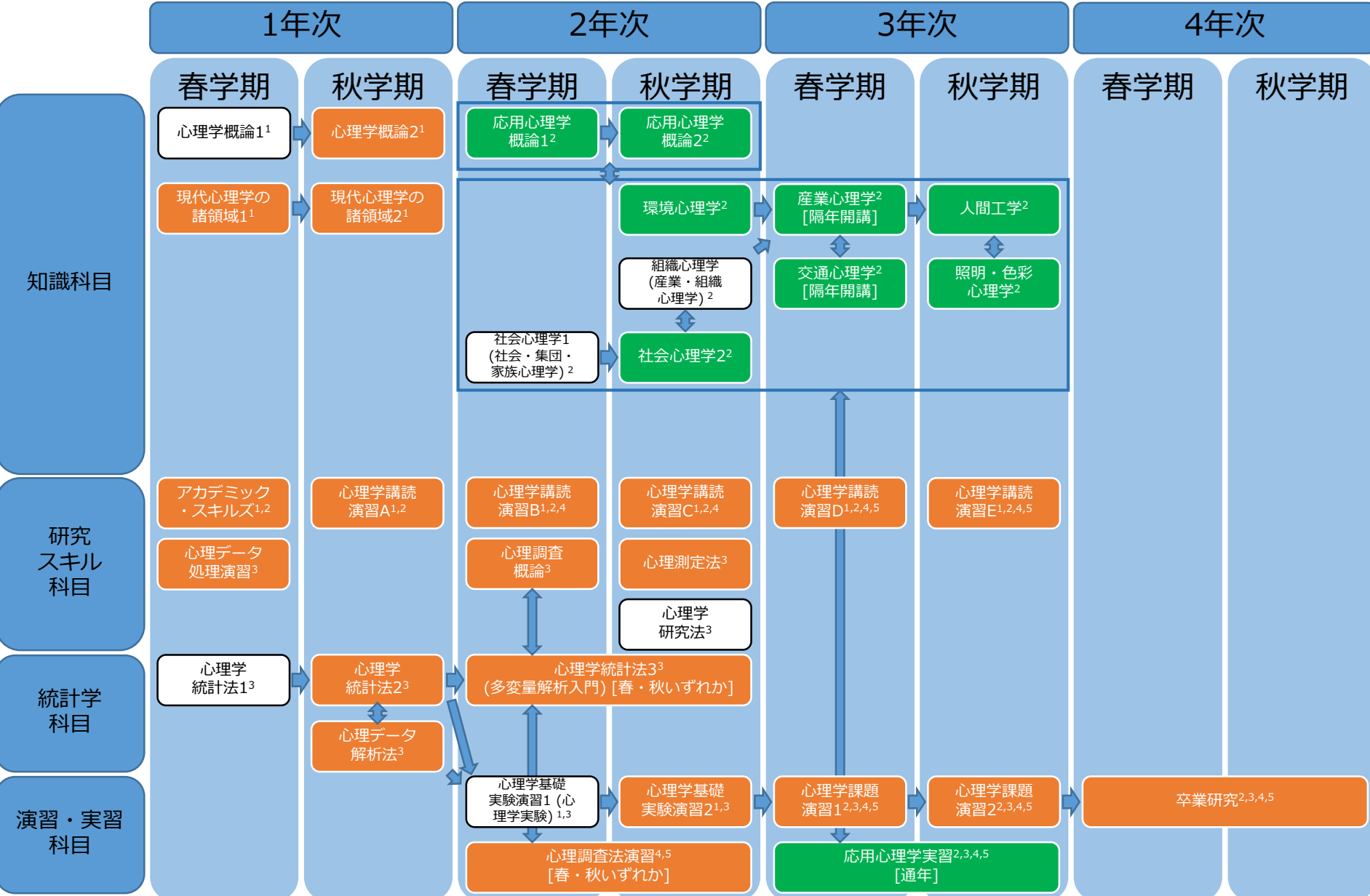
DP1：心理学における基本的な考え方や理論を理解し，その知見を踏まえて自ら学び続けることができる
 DP2：心理学の主要領域に関する知見に基づき，社会に対する誠実な態度をもって，人間の心理と行動の基本的なメカニズム，文化差や個人差といった人間の多様性，あるいはその生涯過程などを理解し，実践に生かす力を身に付けている
 DP3：実験・観察・面接等の科学的論理性と倫理的配慮を備えたデータ収集法，及び適切な情報処理技術による分析法を修得し，心理学に近接する関連領域からの学際的な知見も踏まえて状況や事態を冷静かつ客観的に評価できる
 DP4：現実社会で直面する諸問題に対し，自他の心理と行動を的確にモニターしながら熟意と行動力をもって積極的に意見を述べ，自らが学んだ分野の独自性に立脚した課題解決を行うことができる
 DP5：大学卒業後，各々が活躍する場において社会貢献を意欲的に果たすことができるように，心理学的見地から一つひとつの問題に着眼する力，相手の意見に耳を傾ける力，相手に語り返す力を身に付けている



応用心理学領域カリキュラムツリー

・各科目の上付き文字は、心理学部のディプロマ・ポリシー(DP)の番号と対応する
 ・白黒：公認心理師指定科目，オレンジ：共通科目
 青：実験系科目，緑：応用系科目，赤：臨床系科目，ピンク：発達系科目

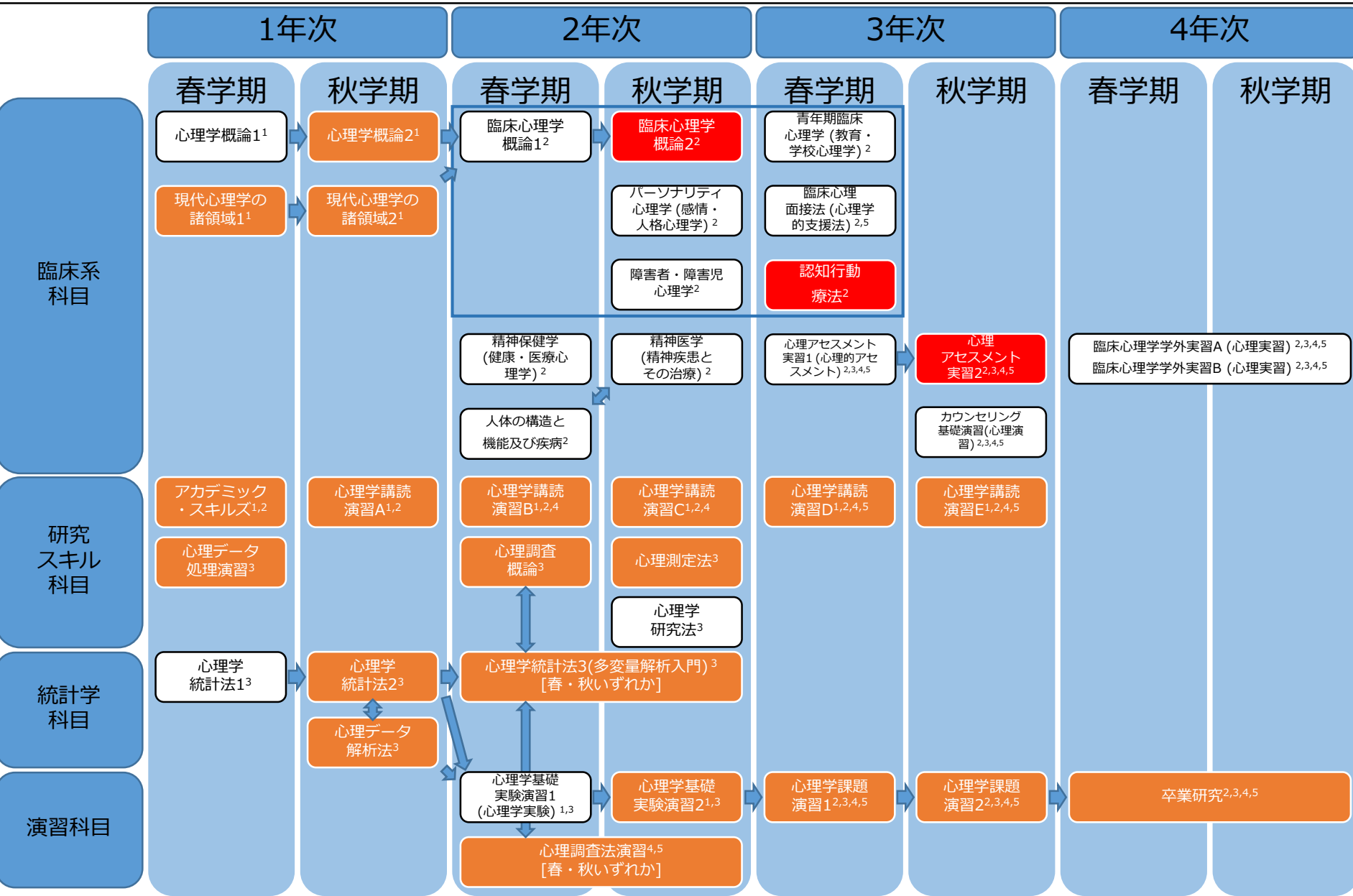
DP1：心理学における基本的な考え方や理論を理解し，その知見を踏まえて自ら学び続けることができる
 DP2：心理学の主要領域に関する知見に基づき，社会に対する誠実な態度をもって，人間の心理と行動の基本的なメカニズム，文化差や個人差といった人間の多様性，あるいはその生涯過程などを理解し，実践に生かす力を身に付けている
 DP3：実験・観察・面接等の科学的論理性と倫理的配慮を備えたデータ収集法，及び適切な情報処理技術による分析法を修得し，心理学に近接する関連領域からの学際的な知見も踏まえて状況や事態を冷静かつ客観的に評価できる
 DP4：現実社会で直面する諸問題に対し，自他の心理と行動を的確にモニターしながら熟意と行動力をもって積極的に意見を述べ，自らが学んだ分野の独自性に立脚した課題解決を行うことができる
 DP5：大学卒業後，各々が活躍する場において社会貢献を意欲的に果たすことができるように，心理学的見地から一つひとつの問題に着眼する力，相手の意見に耳を傾ける力，相手に語り返す力を身に付けている



臨床心理学領域カリキュラムツリー

・各科目の上付き文字は、心理学部のディプロマ・ポリシー(DP)の番号と対応する
 ・白黒：公認心理師指定科目，オレンジ：共通科目
 青：実験系科目，緑：応用系科目，赤：臨床系科目，ピンク：発達系科目

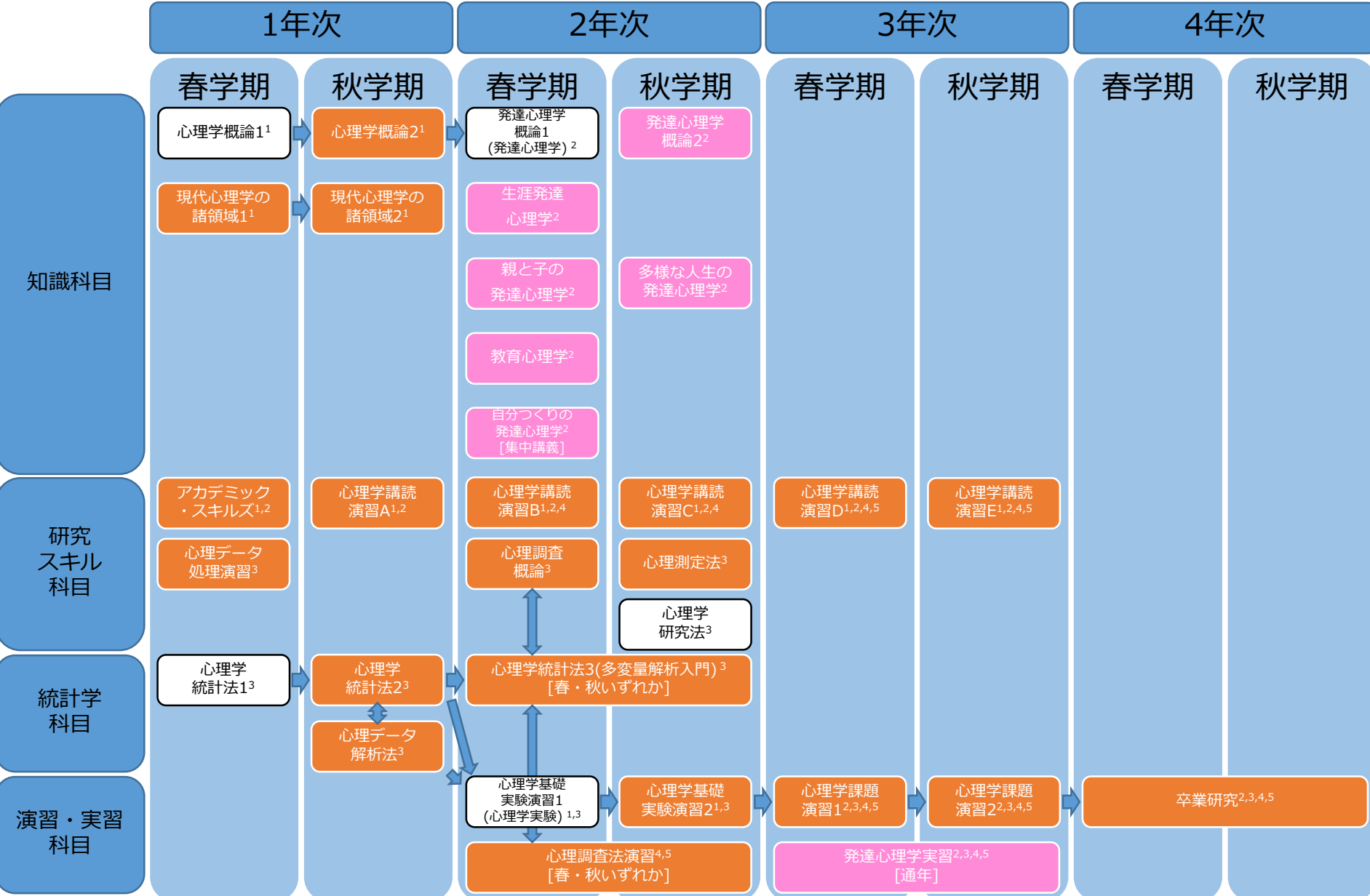
DP1：心理学における基本的な考え方や理論を理解し，その知見を踏まえて自ら学び続けることができる
 DP2：心理学の主要領域に関する知見に基づき，社会に対する誠実な態度をもって，人間の心理と行動の基本的なメカニズム，文化差や個人差といった人間の多様性，あるいはその生涯過程などを理解し，実践に生かす力を身に付けている
 DP3：実験・観察・面接等の科学的論理性と倫理的配慮を備えたデータ収集法，及び適切な情報処理技術による分析法を修得し，心理学に近接する関連領域からの学際的な知見も踏まえて状況や事態を冷静かつ客観的に評価できる
 DP4：現実社会で直面する諸問題に対し，自他の心理と行動を的確にモニターしながら熟意と行動力をもって積極的に意見を述べ，自らが学んだ分野の独自性に立脚した課題解決を行うことができる
 DP5：大学卒業後，各々が活躍する場において社会貢献を意欲的に果たすことができるように，心理学的見地から一つひとつの問題に着眼する力，相手の意見に耳を傾ける力，相手に語り返す力を身に付けている



発達心理学領域カリキュラムツリー

・各科目の上付き文字は、心理学部のディプロマ・ポリシー(DP)の番号と対応する
 ・白黒：公認心理師指定科目，オレンジ：共通科目
 青：実験系科目，緑：応用系科目，赤：臨床系科目，ピンク：発達系科目

DP1：心理学における基本的な考え方や理論を理解し，その知見を踏まえて自ら学び続けることができる
DP2：心理学の主要領域に関する知見に基づき，社会に対する誠実な態度をもって，人間の心理と行動の基本的なメカニズム，文化差や個人差といった人間の多様性，あるいはその生涯過程などを理解し，実践に生かす力を身に付けている
DP3：実験・観察・面接等の科学的論理性と倫理的配慮を備えたデータ収集法，及び適切な情報処理技術による分析法を修得し，心理学に近接する関連領域からの学際的な知見も踏まえて状況や事態を冷静かつ客観的に評価できる
DP4：現実社会で直面する諸問題に対し，自他の心理と行動を的確にモニターしながら熟意と行動力をもって積極的に意見を述べ，自らが学んだ分野の独自性に立脚した課題解決を行うことができる
DP5：大学卒業後，各々が活躍する場において社会貢献を意欲的に果たすことができるように，心理学的見地から一つひとつの問題に着眼する力，相手の意見に耳を傾ける力，相手に語り返す力を身に付けている



公認心理師カリキュラムツリー

・各科目の上付き文字は、心理学部のディプロマ・ポリシー(DP)の番号と対応する
 ・白黒：公認心理師指定科目，オレンジ：共通科目
 青：実験系科目，緑：応用系科目，赤：臨床系科目，ピンク：発達系科目

DP1：心理学における基本的な考え方や理論を理解し，その知見を踏まえて自ら学び続けることができる
DP2：心理学の主要領域に関する知見に基づき，社会に対する誠実な態度をもって，人間の心理と行動の基本的なメカニズム，文化差や個人差といった人間の多様性，あるいはその生涯過程などを理解し，実践に生かす力を身に付けている
DP3：実験・観察・面接等の科学的論理性と倫理的配慮を備えたデータ収集法，及び適切な情報処理技術による分析法を修得し，心理学に近接する関連領域からの学際的な知見も踏まえて状況や事態を冷静かつ客観的に評価できる
DP4：現実社会で直面する諸問題に対し，自他の心理と行動を的確にモニターしながら熟意と行動力をもって積極的に意見を述べ，自らが学んだ分野の独自性に立脚した課題解決を行うことができる
DP5：大学卒業後，各々が活躍する場において社会貢献を意欲的に果たすことができるように，心理学的見地から一つひとつの問題に着眼する力，相手の意見に耳を傾ける力，相手に語り返す力を身に付けている

